

広報委員会

平成29年度活動報告

- ◆**広報委員会開催**
5月25日、6月15日、2月6日
- ◆**広報誌「居留地会議」No.38発行**
平成29年7月1日 2,000部発行
特集:150年を機に「開国への潮流」を探る
- ◆**旧居留地思い合いマップの改定・配布(都心づくり委員会合同事業)**
改訂版を平成29年11月に1,000部納品。市立博物館(200部)、三ノ宮駅前神戸市総合インフォメーションセンター(100部)、クリエイティブ神戸ビルでのコンサート会場(100部)、神戸パルミュージアム(50部)、協議会会員ホテル(各50部×4)等に配布。
- ◆**親睦会・イベント等の写真撮影・記録**
・定時総会/4月19日
・納涼会/7月8日
・新年賀詞交歓会/1月24日
- ◆**旧居留地連絡協議会 Webサイトの管理・運営**
・活動カレンダー更新
・フォトアルバム掲載(各活動の撮影)
・各種問い合わせ対応
- ◆**旧居留地連絡協議会オフィシャルサイトの管理・運営**
・「神戸旧居留地BLOG」を更新
- ◆**Friday Night in 旧居留地**
(ミュージアム群の夜間開館と街角コンサート開催)
・神戸市立博物館、神戸らんぷミュージアム、神戸パルミュージアム、KOBEとんぼ玉ミュージアムの夜間開館(～夜9時)
・クリエイティブ神戸ビル、神戸パルミュージアムでのコンサート

◆その他の広報活動

・「旧居留地JAZZプロムナード(10/14開催)」の案内を神戸市政記者クラブに資料提供(9/21)し、チラシ800部を神戸市総合インフォメーションセンター(300部)、中央区まちづくり推進課(100部)、市住宅都市局景観政策課(50部)、市広報課(記者クラブ用50部)、市立博物館(300部)に配布。

平成30年度活動計画

- ◆**広報委員会開催**
平成30年5月広報誌「居留地会議」No.39のテーマについて、他6月広報誌「居留地会議」No.39の内容について、他31年2月30年度事業の総括及び31年度事業計画について
- ◆**広報誌「居留地会議」No.39発行**
平成30年7月1日 2,000部発行予定
- ◆**親睦会・イベント等の写真撮影・記録**
- ◆**旧居留地連絡協議会WEBサイトの管理・運営**
- ◆**旧居留地連絡協議会オフィシャルサイトの管理・運営**
- ◆**その他、記者資料提供等**

親睦・イベント委員会

平成29年度活動報告

- ◆**親睦ゴルフコンペ** / 5月20日、10月25日
参加者集まらず実施取りやめ
- ◆**納涼会** / 7月28日
於:ホテルトラスティ(59名参加)
- ◆**プロムナードコンサート**
開港150年記念行事開催に伴いH29は実施せず
- ◆**秋のバーベキュー大会** / 11月25日
於:フルーツフラワーパーク(25名参加)
- ◆**新年会(賀詞交歓会)** / 1月(100名参加)
- ◆**懇親ボウリング大会** / 30年3月8日
於:神戸ボウリング倶楽部(37名参加)
- ◆**意見交換会費**

平成30年度活動計画

- ・**納涼会** / 7月(82名参加)
- ・**プロムナードコンサート** / 10月
- ・**バーベキュー大会** / 11月頃
- ・**新年会(賀詞交歓会)** / 1月
- ・**懇親ボウリング大会** / 3月
- ・**意見交換会費**



納涼会

臨時総会を開催

7月2日(月)朝日ビルディングにおいて臨時総会が開催され会長に松岡辰弥氏(松岡不動産株式会社)、副会長に山本俊一氏(有限会社山本ビル)、常任委員に竹岡新二氏(関西電力株式会社)、監査に樋口亮氏(株式会社池田泉州銀行)を選任されました。また、野澤太郎前会長(株式会社ノザワ)が顧問に就任されました。



再開のお知らせ

◆7月18日(水)～
神戸らんぷミュージアム



休館のお知らせ

◆2019年11月1日(金)迄
神戸市立博物館

旧居留地連絡協議会

神戸市中央区播磨町 30 大丸カウポート 7 階
Tel.078-332-0151 Fax.078-332-0052

2018年の旧居留地及び周辺のイベント情報

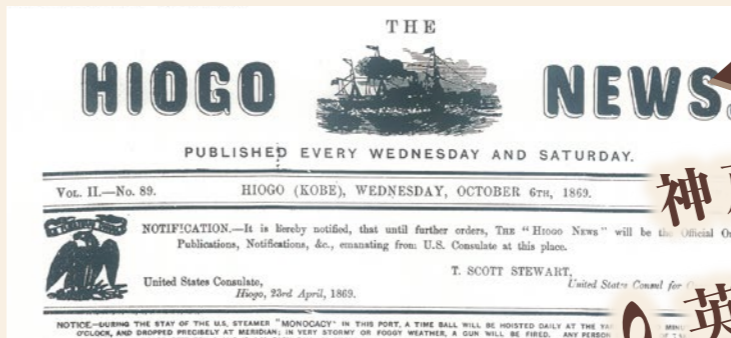
- ◆8月31日(金)～9月2日(日)
神戸よさこいまつり2018
神戸ハーバーランド周辺、垂水周辺
- ◆9月22日(土)～23日(日)
SWING JAZZ CRUISE
神戸ハーバーランド
- ◆9月22日(土)～23日(日)
KOBE ALIVE
～神戸新舞～2018
神戸メリケンパーク、神戸花時計線、旧居留地
- ◆9月22日(土)～24日(月)
中秋節
南京町広場
- ◆9月29日(土)～10月7日(日)
第21回神戸元町ミュージックウィーク
神戸元町商店街周辺地域
- ◆10月6日(土)～7日(日)
神戸ジャズストリート
三宮・北野町・アロード界隈
- ◆10月14日(日)
プロムナードコンサート2018
朝日ビルディング1Fピロティ
- ◆11月18日(日)
第8回神戸マラソン
神戸市役所前(スタート)
- ◆12月7日(日)～16日
神戸ルミナリエ
旧居留地、東遊園地

新会員募集

●入会のお問い合わせ、お申し込みは、
078-333-2444 大丸神戸店(事務局/終・土池)まで
078-333-4111 ノザワ(事務局/古賀)まで

居留地会議

THE FORMER FOREIGN SETTLEMENT OF KOBE



神戸開港翌年にコンサート

英艦軍楽隊が 舞曲や序曲披露 有名曲や忘れられた楽曲も

今年神戸が開港して150周年に当たります。港を窓口として世界中からあらゆる文物が入ってきましたが、西洋のクラシック音楽もまたしかり。この節目に、開港の頃、外国人居留地ではどんな音楽が演奏されたのでしょうか。神戸で発行されていた英字新聞「The HIOGO NEWS」の記事から少し見えてきました。神戸に寄港した英国軍艦乗り組み軍楽隊「the Ocean's Band」の演奏曲目を基に、その一端を明らかにしましょう。加えて、昨年11月から今年1月にかけて夜間に3回、居留地で催された室内楽アンサンブルでも明治中期に演奏されたプログラムの再演がありました。



▲明治2年9月(1869年10月)The Hiogo News: ベリカン社刊「日本初期新聞全集」25号より(2ページとも)

昨年、神戸開港にまつわる記念行事が多数開かれましたが、旧暦の慶応3年12月7日(西暦1868年1月1日)が開港ですので、2018年元日がちょうど「150周年」に当たります。開港した年のプログラムは見当たりませんが、ほとんど同じような雰囲気だったと思われる翌明治2(1869)年9月18日に横浜から神戸に入港した英フリゲート艦「Ocean」号乗り組み軍楽隊の演奏会予告がありました。同年10月6、13、20日と11月3日の計4回、居留地のBund(海岸通り)で開くとの記

事を同紙が掲載、英文で曲目と作曲者を記していました。つぶさに見ると、今でもよく取り上げられる曲目も含まれるものの、多くは当該曲ばかりか作曲者さえも闇に消えている事実が驚かされます。

同紙によると、同フリゲート艦は、1000馬力、670人乗り組み、司令官スタンホープ、大砲24門を備え、神戸での任務の後、同年12月22日、横浜に入港しています。演奏会は午後4時または3時から1時間ほどで、「weather permitting」(天候が許せば=雨や嵐でなければ)

とあることから、海岸通りの野外で行われたとみられます。

曲目は、いずれもセミクラシックばかりで、重く深刻な音楽は1曲もありません。演奏時間も2分半から長くても10分まで。当時、それなりに著名だったと思われるが、今日では、出身国はおろか生没年や業績などが全く分からなくなった作曲家も随分います。また著名人でも曲目が今日伝わる作品リストに見当たらないのは不思議です。

ジャンルは、4日間全24曲のうち多い順に、喜歌劇を含む歌劇の序曲が6曲でトップ、次いでギャロップ、カドリール、円舞曲が共に4曲、クイックステップと行進曲が2曲ずつ、幻想曲とバレエ音楽が各1曲でした。バレエ音楽を含め広く「舞踊音楽」でくれば15曲に上り、あとは序曲、行進曲、幻想曲のみ。

ダンス音楽の人氣が圧倒していた事実が浮かび上がります。いずれの日も曲種が重複しないよう演目構成も工夫されています。

こうした演奏会の聴衆に日本人はどれほどいたのか気になりますが、出入りの商人が少しだけではなかったでしょうか。西洋音楽が日本国中に拡散するのは、早くても明治10年代以降と思われます。プログラムは一覧表の通り。判明分については作曲者の国籍と生没年などを加えました。

英国の軍楽隊が西洋音楽を奏でた同じ居留地内で、以来150年目となった昨年11月24日、12月22日、1月26日の3日間、クリエイト神戸ビル1階で歴史を奏でる「PREMIUM CLASSICAL CONCERT」が開かれました。音楽プロデューサー南出卓さんによると、明治20年7月、居留地でオランダ人ピアニストのG・ソーヴェーラーが演奏したブラーガ曲



▲PREMIUM CLASSICAL CONCERT

「天使のセレナード」とモーツァルト曲「フィガロの結婚」、同32年5月、ドイツ人バイオリニストのA・ユンケルらによるチャイコフスキー曲「アンダンテ・カンタービレ」を選び、計13曲を披露しました。出演は、神戸を拠点に活動している弦楽アンサンブルBloom Quartet & Ensembleのメンバーや、フルートアンサンブルEpicus Flute Duo & Ensembleメンバー他。

◆当日演奏された曲目リスト



▲明治2年9月(1869年10月) The Hiogo News(当時の曲目)

- 【10月6日】明治2(1869)年ジャンル(曲目)作曲者 (*経歴不明者)山崎整訳
 - ①Quickstep(Fair Maid of Perth) *Waddle of Perth
 - ②Quadrille(Grande Duchesse) Strauss カドリール(大公妃) ※シュトラウス
 - ③Overture(William Tell) Rossini序曲(ウイリアムテル) ロッシーニ(伊1792-1868)
 - ④Waltz(Hebe) *Crow 円舞曲(ヘーベ(青春の女神)) クロウ
 - ⑤Grand Selection(Zampa) Herold 主要曲抜粋(ザンパ)エロール(仏1791-1833)
 - ⑥Galop(Saucy Kate) Godfrey ギャロップ(こしゃくなケイト) ゴッドフライ(英1831-1903)
- ※J・シュトラウス一族(年代的には一世か二世)に「大公妃」なる曲は見当たらず、オッフエンバック(独→仏1819-1880)には有名な喜歌劇「ジェロルスタン大公妃」(日本名「ブン大将」、1867年、パリで初演)があり、大正期の浅草オペラでよく歌われ、大ヒットした。シュトラウスはオッフエンバックの間違いとするには、初演年が近すぎる。

【10月13日】以下、英文省略

- ①行進曲(ビクトリア(女王)) *レヴィーア
- ②カドリール(愉快な槍騎兵) クート(英?1831-1916)
- ③幻想曲(夜のこだま) *レヴィーア
- ④円舞曲(口づけ) アルディーティ(伊1822-1903)
- ⑤抜粋(ファウスト) グノー(仏1818-93)
- ⑥ギャロップ(※緑色徽章を着けて) クート ※同名アイルランド民謡のギャロップ編曲か。



▲PREMIUM CLASSICAL CONCERT

【10月20日】

- ①クイックステップ(リゴレット) *ウインターボトム(英?)
- ②カドリール(大工場) *クロワゼール(仏?)
- ③序曲(※1妖精の湖) オーベール(仏1782-1871)
- ④円舞曲(※2ガラティア) *ブルネット
- ⑤主要曲抜粋(マルタ) フロートー(独1812-83)
- ⑥ギャロップ(ボンデブリーラップ) ※3カルキン(英1827-1905)

※1オーベールは約50の歌劇を作曲したが、現在では「ボルティチの娘」「フラ・ディアポロ」「青銅の馬」など最大8曲の序曲だけしか演奏されない。当曲もどんな曲かは不明。※2ガラティアはギリシャ神話に登場する「乳白色の肌を持つ女性」で、オペレッタの父とも呼ばれるスッペ(オーストリア1819-95)作曲の喜歌劇「美しきガラティア」が知られる。※3カルキンはもともとピアニスト。

【11月3日】

- ①大行進曲(※1青銅の馬) *クート
 - ②カドリール(使者) シュトラウス
 - ③アリア(椿姫) ヴェルディ
 - ④円舞曲(※2トケイソウ) *クート
 - ⑤抜粋(美しきエレーズ) オッフエンバック
 - ⑥ギャロップ(栄光) *アノン
- ※1青銅の馬は、十字軍がコンスタンチノープルからベネチアに移し、さらにナポレオンがパリに持ち帰った後、ベネチアに戻る(後にさらに動く)など数奇な運命をたどった銅像。※2トケイソウは16世紀、中南米に派遣されたイエズス会の宣教師が、かつてイタリア中部の山岳都市アッシジの聖フランチェスコが夢に見た「十字架上の花」と信じ、「キリスト受難を象徴する」として布教に利用した。花の子房柱は十字架、3つに分裂した雌しべが釘、副冠は茨の冠、5枚の花弁とガクは合わせて10人の使徒、巻きひげはムチ、葉は槍であるなどとした。「パッション」はここでは「情熱」ではなく「受難」。

旧居留地連絡協議会 平成29年度活動報告と平成30年度活動計画

2018年4月19日(木)神戸銀行協会において平成30年度の定時総会が開催され、昨年度の活動報告及び今年度の事業計画と予算案が承認されました。



都心づくり委員会

平成29年度活動報告

◆地区内建設計画、店舗計画の聴取、助言

- ・ベルエベル美容専門学校
- ・ココマイスター ・セントラル
- ・バリー ・セブンイレブン
- ・ラフレア ・ポルシェ
- ・京町筋パークレット・ベンチ
- ・第一突堤基部再開発
- ・三宮えきまち空間
- ・神戸甲陽音楽&ダンス専門学校
- ・神戸ルミナスホテル三宮

◆ユニバーサルデザインについて

- ・広報委員会と協同で「神戸旧居留地思い合いマップ」を改訂

◆放置自転車対策

- ・駐輪禁止マナー違反タグ1万枚増刷(環境委員会と協同)
- ・神戸市と駐輪対策について打ち合わせ(環境委員会、防災防犯委員会と共催)

◆委員会開催実績

- 4月18日、5月16日、6月20日、7月20日、8月17日、9月19日、10月23日、11月21日、12月19日、1月23日、2月20日、3月20日計12回

平成30年度活動計画

- ・旧居留地地区内の建設計画等に対する聴取、助言
- ・他団体・他都市の取組事例の研究、意見交換
- ・道路環境のあり方の検討(放置自転車対策、新規改修道路への提案等)
- ・都心づくりガイドライン改定の検討
- ・その他

防災・防犯委員会

平成29年度活動報告

◆防災・防犯委員会

4月17日、5月18日、6月16日、7月14日、9月14日、10月17日、11月17日、12月21日、2月16日、3月16日 旧居留地倶楽部にて毎月17日前後に開催

◆防災見学会

11月17日 地すべり資料館(西宮市仁川百合野町) 参加者12名

◆市民防災リーダー研修

11月18日 神戸市中央消防署 参加者2名

◆市民救命講習

11月20日 東京海上日動火災保険株式会社 8階大会議室 参加者23名

◆防犯講習会

12月21日 神戸朝日ビルディング 13階アッセンブリールーム 参加者22名

ストーカー行為、不審者等に対する心構え、振り込み詐欺等の未然防止方法を中心に生田警察安全衛生課様より講習会と護身術の実施訓練を行った。

◆メモリアルウォーク参加

1月17日 東遊園地からHAT神戸まで 帰宅困難者訓練 参加者13名

◆防災訓練

3月14日 朝日ビルディング

平成30年度活動計画

- ・防災・防犯委員会 定例会議
- ・防災福祉コミュニティ代表者会議
- ・防災マネジメント講習
- ・市民救命士講習会
- ・防災見学会
- ・防犯講習会
- ・防災技術研修会
- ・市民防災リーダー研修
- ・旧居留地防災訓練
- ・メモリアルウォーク



都心づくり委員会ワークショップ

環境委員会

平成29年度活動報告

◆緑化活動

●プランター維持管理契約 / 現状の契約どおり更新(6月1日)

◆クリーン作戦

- 初夏クリーン作戦 / 5月18日 191名の参加
- 初秋クリーン作戦 / 9月14日 190名の参加
- 冬季クリーン作戦 / 11月9日 180名の参加
- 春季クリーン作戦 / 30年3月15日 180名の参加

◆ノーマイカーデー運動

冬季運動 10月12日

◆放置自転車・バイク実態調査・警告タグ貼り

6月8日 ルミナリエに合わせ1回実施(11月16日)

◆環境委員会定例会議

4月27日、7月20日、10月12日、30年2月15日

◆エコキャップ運動

・社会、地域貢献として有効な限り発展的に継続させる/回収実績4回分1,069kg



平成30年度活動計画

- ◆緑化活動
 - ・プランターに関しては現状の契約を前年通り更新(6月1日)
- ◆クリーン作戦
 - ・年4回実施
 - 初夏クリーン作戦 / 5月17日
 - 初秋クリーン作戦 / 9月13日
 - 冬季クリーン作戦 / 11月8日
 - 春季クリーン作戦 / 31年3月14日
- ◆ノーマイカーデー運動
 - ・年1回実施 10月11日
- ◆放置自転車・バイク実態調査・警告タグ貼り
 - ・6月7日
 - ・年1回実施 ルミナリエに合わせ、市と打ち合わせのうえ、実施(11月)
- ◆環境委員会 定例会議
 - 4月26日、7月19日、10月11日、31年2月15日
- ◆エコキャップ運動
 - 社会、地域貢献として有効な限り発展的に継続させる